

燕岳～大天井岳～常念岳山行

山行日：2025 年 7 月 30 日（木）～8 月 2 日（土）

班 名：ここゆめ班

参加者：Y.S（CL）、T.D（SL）、K.Y（記録）、E.S（会計）、Y.M（会員外）

記 述：K.Y

コース：7 月 30 日（水）和歌山市 14：00－AMBIENT 安曇野ホテル 20：30（泊）

7 月 31 日（木）AMBIENT 安曇野ホテル 6：00－穂高駅駐車場 6：20－（バス）

中房温泉登山口 8：28－合戦小屋 12：20－合戦沢の頭 13：00－

燕山荘 14：10－燕岳 15：20－燕山荘 16：00（小屋泊）

8 月 1 日（金）燕山荘 5：50－蛙岩（げえろいわ）6：30－大下りの頭 7：00－

大天荘 10：00－大天井岳 10：10－大天荘 10：30－

東大天井岳 12：00－常念小屋 14：00（小屋泊）

8 月 2 日（土）常念小屋 5：40－常念岳 6：45－常念小屋 7：55－一ノ沢登山口

11：50－冷沢小屋 12：10－タクシー乗り場 12：50－和歌山市 21：00

今回のコースは、昨年中止になったもの。会員 4 名、会員外 1 名が参加。

夜に走って朝からの登りはきついで、前日ホテルに宿泊して英気を養う。

2 日目、車で穂高駅駐車場へ。バスで中房温泉登山口まで行き登山開始。燕岳～大天井岳～常念岳は表銀座コースと呼ばれ、槍ヶ岳～穂高連峰の絶景を見ながら歩く人気コース。

燕山荘までの登りは、北アルプス三大急登りの一つ。しかし、第 1 ベンチ、第 2 ベンチ、第 3 ベンチと富士見ベンチがあり途中休憩できるのでそれほど疲れない。また、合戦小屋では、名物のスイカをいただく。

燕山荘到着後は、荷物を小屋にデポして燕岳へ。燕岳は、花崗岩でできた独特の山体を持ち、コマクサ（高山植物の女王）の群生がある。また、燕山荘は人気の山小屋でなかなか予約が取りにくいにも拘らず、Y.S さんの頑張りで初めて宿泊することができた。オーナーが不在のため、アルプホルンを演奏は、聞くことができなかった。

3 日目は、大下り頭を超え大天井岳、常念小屋までの約 8 時間の長距離縦走。何とか 14 時に常念小屋到着。

4 日目は、常念岳に登頂して帰るだけ。小屋から見える山頂らしきものは、常念岳山頂ではなく、本当のピークはもう一段上。荷物を小屋にデポしていざ山頂へ。山頂では少し雲がかかっているものの槍穂高を見る事ができた。

常念小屋到着後、すぐに一ノ沢ルートを下山開始。約 4 時間の長い下り。11 時 50 分に登山口に到着するも、崩落で車両通行止め。冷沢小屋のトイレも使用不可。長い地道を約 1 時間歩き、バテバテになる。タクシーで穂高駅駐車場まで。途中、温泉で汗を流し、夕食を食べ、無事和歌山に到着。長時間の山行でしたが天候に恵まれ、楽しい山行でした。

【中房温泉】



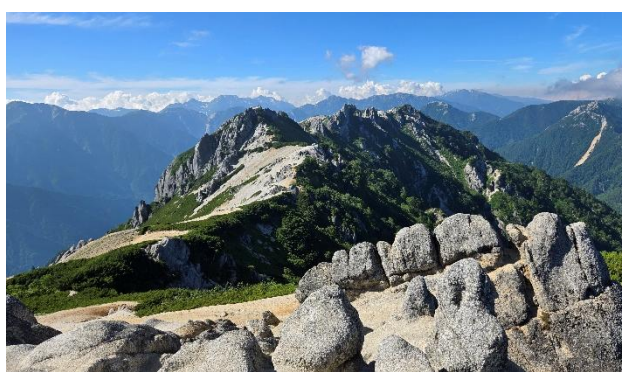
【合戦小屋】



【燕山荘】



【燕岳】



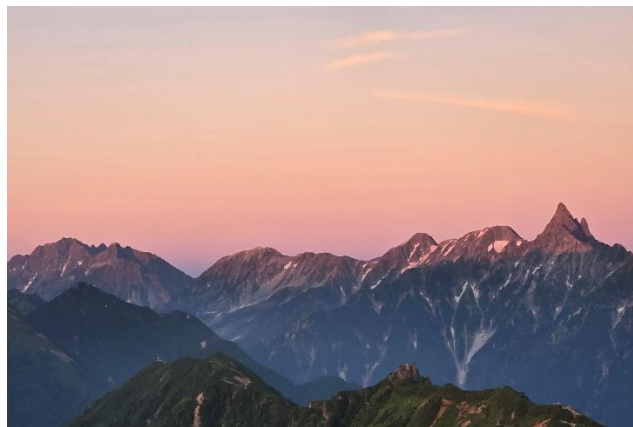
【燕山荘の夕食風景】



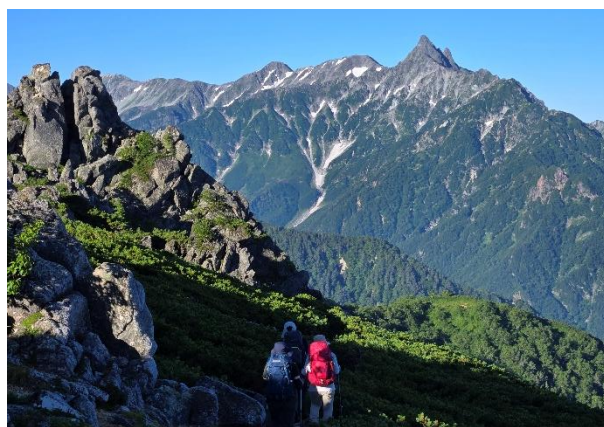
【朝日を浴びる燕山荘】



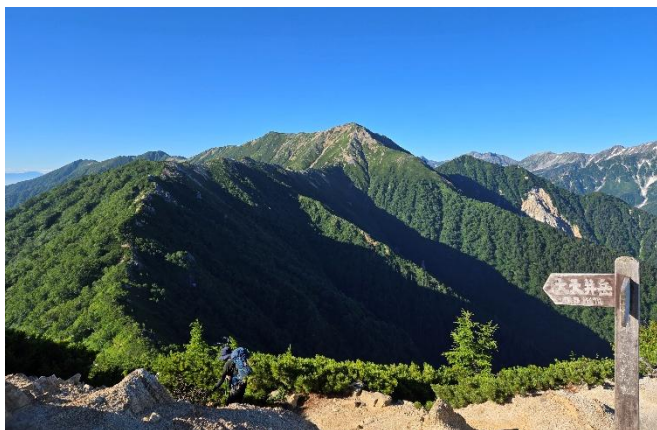
【朝日に輝く槍穂高】



【大天井岳に向け出発】



【大天井岳へ】



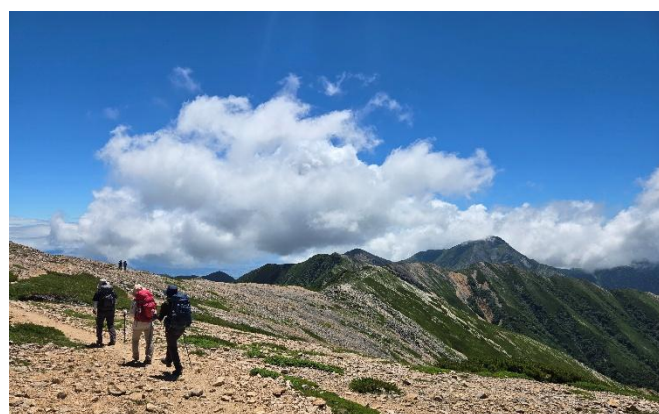
【大天荘が見えた】



【大天井岳頂上】



【常念小屋に向かう】



【雷鳥が出てくる】



【常念小屋に到着】



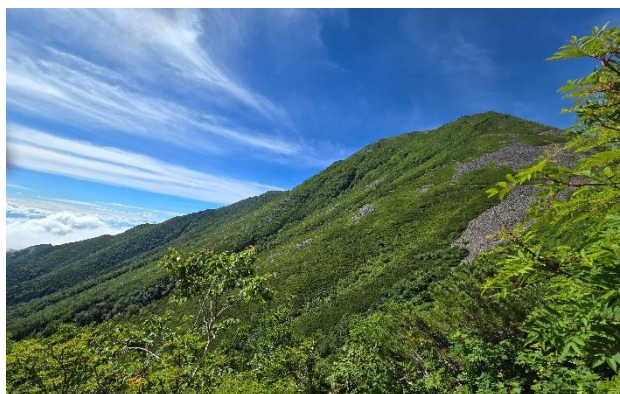
【常念小屋夕食】



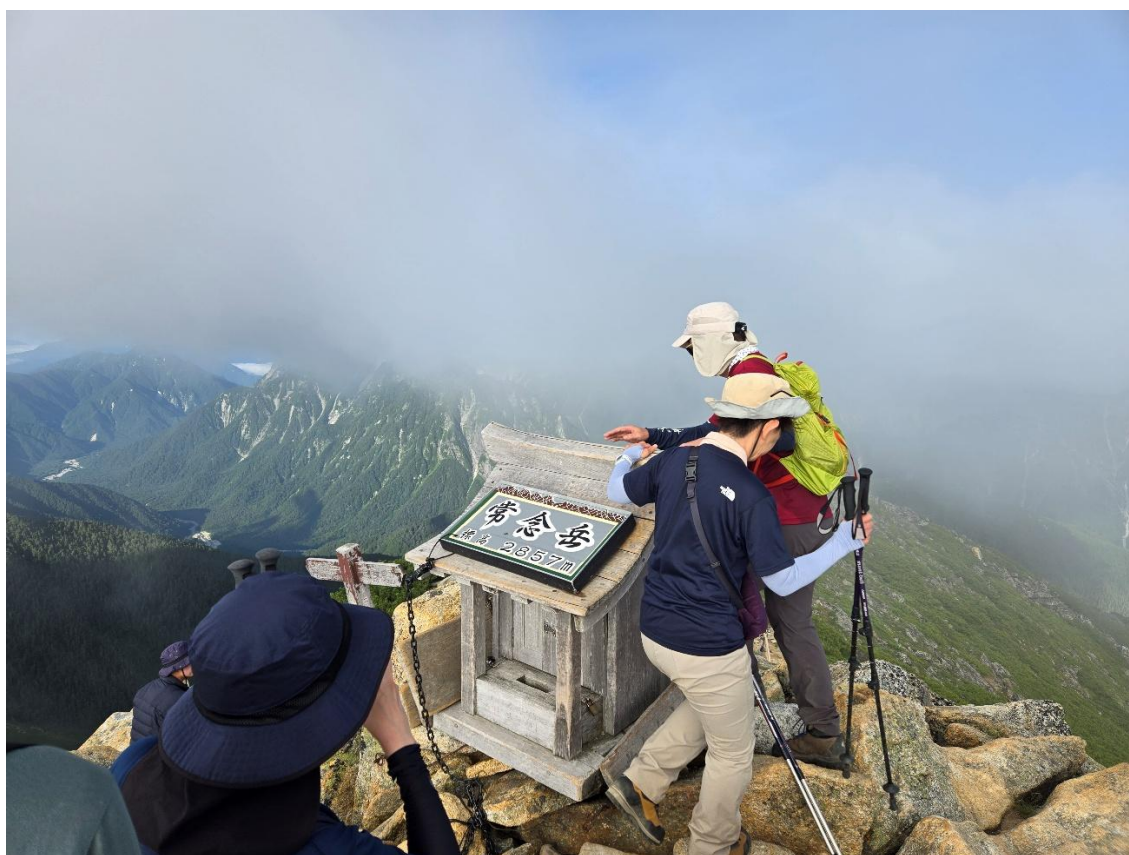
【常念小屋朝食】



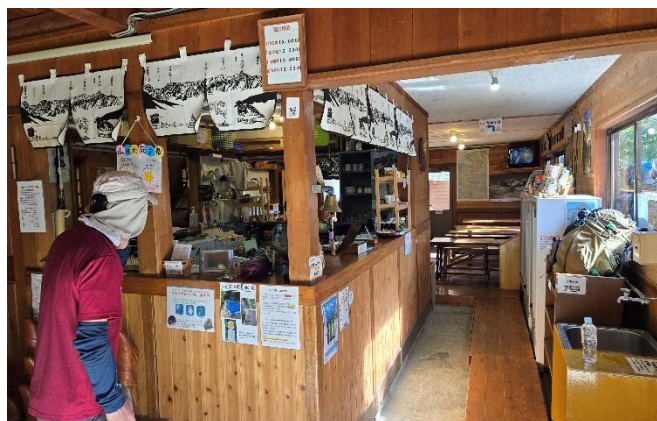
【常念岳に向かう】



【常念岳山頂】



【常念小屋売店】



【一ノ沢を下山】

